

全国学力・学習状況調査の結果について

本年度4月に中学校3年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。

内容は、(1)「国語・数学の基礎基本の問題、応用に関する問題」と、(2)生活習慣や学校環境に関する質問紙調査です。この結果を私たち教師が授業の改善に役立てることと、生徒が自分の学習状況を把握しこれからの学習に役立てることがねらいです。

結果は次の通りです。

(1) 国語・数学の問題の結果

<国語>

- ① 基礎基本問題は、愛知県平均・全国平均とほぼ同程度で、応用問題は、愛知県平均・全国平均より上回っている。
- ② 基礎基本の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が愛知県平均・全国平均を上回っており、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が下回っている。
- ③ 応用の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が愛知県平均・全国平均を上回っており、「読むこと」が下回っている。

<数学>

- ① 基礎基本問題は、愛知県平均よりやや下回っており、全国平均よりやや上回っている。応用問題は、愛知県平均・全国平均より上回っている。
- ② 基礎基本の「図形」「資料の活用」が愛知県平均・全国平均を上回っており、「関数」が下回っている。
- ③ 応用の「数と式」「図形」「関数」が愛知県平均・全国平均を上回っており、「資料の活用」が下回っている。

(2) 生活面等の質問の結果

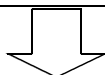
<優れている項目>

- ・毎日、同じくらいの時刻に寝ている。 ・家で、学校の宿題をしている。
- ・家で、学校の授業の予習をしている。 ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。
- ・今住んでいる地域の行事に参加している。 ・地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。
- ・学校の規則を守っている。 ・人の役に立つ人間になりたいと思う。 等

<課題となる項目>

- ・難しいことに、失敗を恐れず挑戦している。 ・将来の夢や目標を持っている。
- ・友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である。 ・家で、学校の授業の復習をしている。
- ・学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめている。
- ・授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思う。 等

今後の取り組みの重点を次のようにします。



<教師の授業力を向上させ、「わかる授業」の実践に努めます>

- ・基礎・基本の定着を図るために授業の工夫をします。
- ・習得したことの活用を設定し、思考力・判断力・表現力を高められる授業づくりに努めます。

そして、ご家庭をお願いで、

<家庭学習の時間の確保>

- ・テレビやDVDの視聴時間の制限と、コンピュータ、スマートフォンの利用時間の制限と使用方法等について家庭のルールの再確認をお願いします。